

Yahoo!チケット、全国の「ファミリーマート」でのチケット引き取りが可能に ～郵送と比較して手数料が最大500円お得、当日券も購入可能～

2005年6月28日

株式会社ファミリーマート
ぴあ株式会社
ヤフー株式会社

Yahoo!チケット、全国の「ファミリーマート」でのチケット引き取りが可能に ～郵送と比較して手数料が最大500円お得、当日券も購入可能～

「Yahoo!チケット」のアドレス <http://tickets.yahoo.co.jp/>

株式会社ファミリーマート（以下、ファミリーマート）、ぴあ株式会社（以下、ぴあ）、ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）の3社は本日、マルチメディア端末「Famiポート」が設置してある全国のファミリーマート（約6,100店舗）の店頭で「Yahoo!チケット」で購入したチケットを引き取ることができるサービスを開始しました。

「Yahoo!チケット」は、ぴあとYahoo! JAPANが共同で展開するサービスで、音楽、演劇、スポーツ、映画、各種イベントなど、常時2万件にのぼる公演のチケットを販売しています（2005年6月現在）。

本日から開始したサービスでは「電子チケットぴあ」の「デジポケ（※1）」機能を活用することで、「Yahoo!チケット」で購入・決済したチケットを、ファミリーマートの店頭で発券して引き取ることができます。

従来、「Yahoo!チケット」で購入したチケットの引き取り方法は配達記録郵便のみで、販売期間も、郵送期間を考慮し、公演日の約10日前まででした。しかしチケットを配送する時間とコストを省くことができる本サービスの導入により、公演当日まで購入が可能となり、手数料も郵送の場合と比較して最大500円お得になります。新たな引き取り方法を用意することで、インターネットでのチケット購入がより手軽で便利になりました。

チケットの発券は、ファミリーマート店頭に設置しているマルチメディア端末「Famiポート（※2）」を使用して行います。「Yahoo!チケット」でチケットの購入・決済を済ませたのち、購入時に発行された「引取ID」と、購入時にお客さま自身が設定した「セキュリティーパスワード」をファミリーマート店頭に持参し「Famiポート」に入力すると、「Famiポート申込券」が発行されます。同申込券を店頭レジに渡してチケットを引き取る仕組みです。

なお、チケット発券にあたっては1件につき100円（税込）の手数料が発生します。お客さまは、ファミリーマートの店頭レジにて手数料を支払います。郵送で引き取る場合の「Yahoo!チケット」手数料は1件につき600円（税込）で、これと比較して非常にお得になっています。

ぴあとYahoo! JAPANは、チケット購入に対するお客さまのニーズを反映し、より便利な機能を追加していくことで「Yahoo!チケット」の取扱高拡大を図ります。

【ファミリーマート】 <http://www.family.co.jp/>

株式会社ファミリーマート（市場名：東証1部、銘柄コード8028、本社：東京都豊島区、設立年月日：1981年9月1日、代表取締役社長：上田準二）は、日本国内43都府県6,412店舗（5月末現在、エリアフランチャイズを含む）、海外も含め11,627店舗を展開するコンビニエンスストアチェーンです。ファミリーマートは、「あなたと、コンビに、ファミリーマート」のスローガンのもと、これからもお客様に「気軽に心の豊かさ」を感じていただけるホスピタリティ溢れる店舗作りを目指しております。

【ぴあ】 <http://www.pia.co.jp/pia/>

ぴあ株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4337、本社：東京都千代田区、設立年月日：1974年12月20日、代表取締役会長兼社長：矢内廣）は、チケット事業・出版事業・情報サービス他事業などを通じてレジャー・エンタテインメント市場のさらなる活性化を推進しています。2003年10月より電子チケットサービスを開始。これは、携帯電話やICカードを活用しチケットの検索・決済・購入までがワンストップでできるサービスで、利用会員数は145万人（6/28現在）に上ります。2004年9月よりヤフー株式会社と提携し「Yahoo!チケット」サービスをスタートするなど、他社との業務提携も推進中。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3942万人のユニークカスタマー数※と、1日10億3000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティ、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年5月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率85.7%、職場からの視聴率86.0%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4600万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。

（*1）「デジタル・セキュリティ・ポケット」の略称。

「電子チケットぴあ」サービスのインターネット会員組織「@ぴあ会員」に無料で配布されるネットワーク上の固有のセキュリティボックス（ビジネスモデル特許出願中）。

（*2）コンサートチケットやレジャー・交通チケット、toto、プリペイドサービス、バイク自賠責保険

など、各種サービスの購入・お申し込み・決済ができるマルチメディア端末。

